

平成 28 年 6 月 29 日

原料費調整制度に基づく平成 28 年 8 月検針分のガス料金について

京葉ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、平成 28 年 8 月検針分の単位料金を、平成 28 年 7 月検針分に比べ、1 m³(45MJ/m³)につき▲2.97 円(税込)調整いたします。

今回の調整は、平成 28 年 3 月～5 月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、当社における標準的なご家庭(1 カ月に 32 m³ご使用)のガス料金は、平成 28 年 7 月検針分と比較して月額 95 円(税込)値下がりし、5,124 円(税込)となります。

1. 一般ガス供給約款料金表

各月のご使用量に応じて A～D の各料金が適用されます。

(税込)

料金表	1 カ月のご使用量	基本料金(円/月)	平成 28 年 8 月検針分の単位料金(円/m ³)	(参考) 平成 28 年 7 月検針分の単位料金(円/m ³)
A	0 m ³ から 20 m ³ まで	800.28	141.71	144.68
B	20 m ³ をこえ 100 m ³ まで	1,150.20	124.21	127.18
C	100 m ³ をこえ 350 m ³ まで	1,950.48	116.21	119.18
D	350 m ³ をこえる場合	6,489.72	103.24	106.21

□1 カ月の料金=基本料金+(単位料金×使用量)

2. 標準家庭における影響

「口座振替割引」適用の場合、下記料金より 54 円(税込)割引となります。

(税込)

1 カ月のご使用量	平成 28 年 8 月検針分の料金	平成 28 年 7 月検針分の料金	増減
32 m ³ (45MJ/m ³)	5,124 円	5,219 円	▲95 円

□標準家庭における 1 カ月のご使用量(32 m³)は、家庭用の平均値です。

3. 適用する平均原料価格・原料価格変動額

		平成 28 年 8 月検針分	平成 28 年 7 月検針分
(内訳)	平均原料価格	30,920 円/トﾝ	34,340 円/トﾝ
	LNG	37,960 円/トﾝ	42,480 円/トﾝ
	LPG	38,930 円/トﾝ	40,380 円/トﾝ
原料価格変動額 (100 円未満切り捨て)		▲28,600 円/トﾝ	▲25,200 円/トﾝ

□LNG 価格、LPG 価格はともに貿易統計値(平成 28 年 3 月～5 月平均)です。

4. 単位料金の算定方法

(1) 平均原料価格の算定

平均原料価格は、LNG と LPG の各平均原料価格に係数を乗じて算定します。

LNG 平均原料価格 37,960 円/ト	×	0.7303	+	LPG 平均原料価格 38,930 円/ト	×	0.0821	=	平均原料価格 ① 30,920 円/ト
--------------------------	---	--------	---	--------------------------	---	--------	---	------------------------

□算定結果の10円未満は四捨五入し10円単位とします。

(2) 原料価格変動額の算定

平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)を算定します。

①平均原料価格 30,920 円/ト	-	基準平均原料価格 59,540 円/ト ※1	=	原料価格変動額 ② ▲28,600 円/ト
-----------------------	---	---------------------------	---	--------------------------

※1 平成27年3月～5月の平均原料価格

□算定結果の100円未満は端数を切り捨て100円単位とします。

(3) 単位料金調整額の算定

原料価格変動額を次の算式にあてはめ、単位料金調整額を算定します。

(原料価格変動額100円ごとに、単位料金を0.081円/m³の割合で増減)

0.081 円/m ³	×	②原料価格変動額 ▲28,600 円/ト	/	100 円	×	1+消費税率 1.08	=	単位料金調整額(税込) ③ ▲25.02 円/m ³
------------------------	---	-------------------------	---	-------	---	----------------	---	------------------------------------------

□算定結果がプラス調整時は小数点第3位以下を切り捨て、マイナス調整時は小数点第3位以下を切り上げます。

(4) 単位料金の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

基準単位料金(税込) 149.23 円/m ³	+	③単位料金調整額(税込) ▲25.02 円/m ³	=	単位料金(税込) ④ 124.21 円/m ³
---------------------------------------	---	-----------------------------------------	---	---------------------------------------

【標準家庭の計算方法(一般ガス供給約款料金で1カ月のガスご使用量が32m³の場合)】

基本料金(税込) 1,150.20 円 ※2	+	④ 単位料金(税込) 124.21 円/m ³	×	ガスご使用量 32 m ³	=	ガス料金(税込) 5,124 円/月
---------------------------	---	---------------------------------------	---	-----------------------------	---	-----------------------

※2 一般ガス供給約款 料金表Bの基本料金

□本体料金は小数点以下を切り捨てます。

《参考》 原料費調整制度の概要

都市ガスの原料であるLNG(液化天然ガス)およびLPG(液化石油ガス)の価格変動を、毎月のガス料金に適切に反映させる制度です。

京葉ガスでは都市ガスの原料としてLNG、LPGおよび千葉県産天然ガスを使用しています。

このうちLNGとLPGの価格は、為替レートや原油価格の動きにより常に変動しています。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により、毎月ガス1m³あたりの単位料金を調整します。 ・平均原料価格は適用月の3～5カ月前まで(中2カ月)の3カ月平均です。 ・基本料金の変更はありません。
調整の上限	料金の大幅な上昇を避けるため、平均原料価格が95,260円/トを超えた場合には、平均原料価格を95,260円/トとしてガス料金の調整を行います。

